

ナース通信 第3号

皆さん、こんにちは！

だいぶ秋めいてきましたが、いかがお過ごしでしょうか？

また、COVID-19感染拡大も油断できませんが、これから寒くなりますから体調を崩さないように気を付けてください。

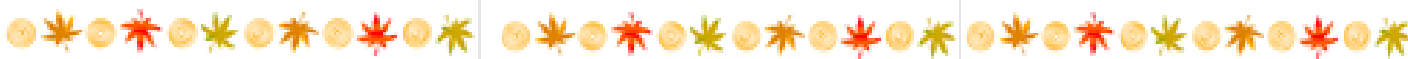
今回は、小児医療センターの近況をお知らせします。

◇新人さんに看護師免許証を手渡しました。

看護師免許証は、毎年副院長兼看護部長から、一人一人直接手渡しています。今年は、例年よりも看護師免許証が届くのが遅くなり、新人さんが集合する9月の研修で、やっと本人の手元に届けることができました。



かんばろぞ！



◇9月12日 ゴールドセプテンバーキャンペーン

9月は世界的に小児がん啓発月間のため、小児がん拠点病院としてイベントに賛同し、院内にポスター掲示をしたり、当日は院内放送でアナウンスしました。このイベントは、小児がんへの理解と支援を呼びかけるため、イメージカラーはゴールドで、日本全国の名所やシンボルがライトアップされました。埼玉県は、さいたまスーパーアリーナがゴールドにライトアップされ、当センターの正面玄関前のシンボル「カリヨンの鐘」も併せてゴールドにライトアップしました。



◇ユニホームが2色制になりました。

今年3月末から、働き方改革推進のためユニホームを一新し、日勤と夜勤看護師が誰からもわかるように2色制となりました。ユニホームは数種類の中から看護職員の投票で決定しました。そして、ユニホームの会社から、広告のための写真撮影の依頼があり、新人看護師が全員モデルになりました。

